

(案)

平成 20 年 3 月 日

長野市長 鷲 沢 正 一 様

長野市行政改革推進審議会

会 長 青 木 輝 政

行政サービスの利用者の負担に関する基準の あり方について（答申）

当審議会において、行政サービスの利用者の負担に関する基準のあり方について審議を重ねてまいりましたが、このたび別冊のとおりとりまとめましたので、ここに答申します。

なお、個別の利用料等の見直しにあたっては、市は新たな負担を利用者に求める前に、施設の稼働率やサービスの利用率の向上によって収入増を図るとともに、サービス提供に係る経費を節減し、ニーズを把握して最適なサービス提供に努めるなど効率的な運営を行うことによって、市民負担の増加を最小限に抑えるよう市の経営努力を求めます。